

平成12年度第3・四半期定期調査結果（横須賀港）

試料名	単位	核種	平成12年度第3・四半期定期調査結果	昭和49年から平成12年度第2・四半期までの定期調査結果
海水	mBq/L	コバルト-60 亜鉛-65 セシウム-137 セリウム-144	＊＊ ＊＊ 1.9～2.3 ＊＊	＊＊ ＊＊ ＊＊～8.9 ＊＊～2.3
海底土	Bq/kg 乾土	コバルト-60 亜鉛-65 セシウム-137 セリウム-144	＊＊ ＊＊ 1.9～3.0 ＊＊	＊＊～0.63 ＊＊ ＊＊～16 ＊＊～35
海	魚類 ・生	Bq/kg	コバルト-60 亜鉛-65 セシウム-137 セリウム-144	＊＊ ＊＊ 0.12～0.19 ＊＊
産	ヒトデ ・生	Bq/kg	コバルト-60 亜鉛-65 セシウム-137 セリウム-144	＊＊ ＊＊ ＊＊～0.63 ＊＊
生	ムラサキ イガイ	Bq/kg ・生	コバルト-60 亜鉛-65 セシウム-137 セリウム-144	＊＊ ＊＊ ＊＊～0.13 ＊＊～2.7

注) 分析方法 ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー他

結果の表示 結果が分析目標値以上のもの、または計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては分析値を記載し、それ以外のものは＊＊で示した。

## 平成12年度第3・四半期定期放射能調査結果(横須賀港)

寄港地名	採取試料及び採取地点	$^{60}\text{Co}$		$^{65}\text{Zn}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{144}\text{Ce}$	
		海上保安庁水路部	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	海上保安庁水路部	(財)日本分析センター
横須賀港	海水	内港 上層	*	**	**	2.3 ± 0.40	*
		下層	*	**	**	2.3 ± 0.38	*
		外港 上層	*	**	**	1.9 ± 0.40	*
		下層	*	**	**	1.9 ± 0.38	*

寄港地名	採取試料及び採取地点	$^{60}\text{Co}$			$^{65}\text{Zn}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{144}\text{Ce}$	
		海上保安庁水路部	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	海上保安庁水路部	(財)日本分析センター
横須賀港	海底土	第1地点	*	*	**	**	2.1 ± 0.49	*
		第2地点	*	*	**	**	3.0 ± 0.55	*
		第3地点	*	*	**	**	1.9 ± 0.58	*
		第4地点	*	*	**	**	2.7 ± 0.51	*
		第5地点	*	*	**	**	2.2 ± 0.33	*
		第6地点	*	*	**	**	1.9 ± 0.48	*

寄港地名	採取試料及び採取地点	$^{60}\text{Co}$	$^{65}\text{Zn}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{144}\text{Ce}$
		(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター	(財)日本分析センター
横須賀港	海産生物	マゴチ、ヒラメ他（外域）	**	**	0.19 ± 0.024
		ヒトデ類（外域）	**	**	**
		マゴチ、ヒラメ他（内域）	**	**	0.12 ± 0.027
		ヒトデ類（内域）	**	**	**
		イガイ類（岸壁 北）	**	**	**
		イガイ類（岸壁 南）	**	**	**

(注1) 測定方法 1) 海上保安庁水路部 放射化学分析  
 2) (財)日本分析センター ゲルマニウム半導体検出器による $\gamma$ 線スペクトロメトリー  
 放射化学分析(但し海底土における $^{60}\text{Co}$ のみ)

(注2) 結果の表示 結果が分析目標値以上のもの、または計数値がその計数誤差の3倍を越えるものについては分析値を記載した。  
 それ以外のものについては放射化学分析の場合 \* 、 $\gamma$ 線スペクトロメトリーの場合 \*\* で示した。